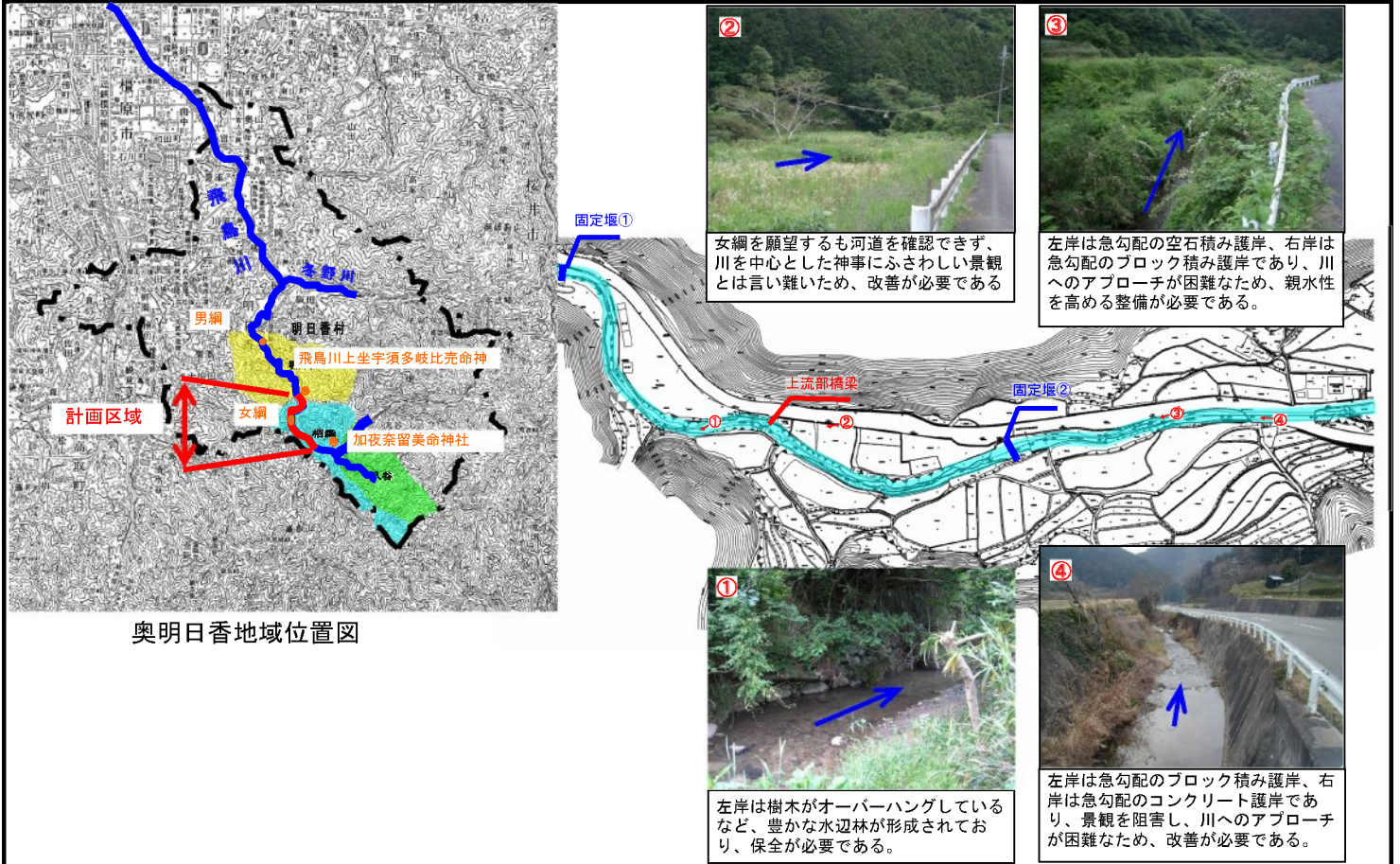


発表事例タイトル: 飛鳥川 神奈備の郷・川づくりについて

河川名	大和川	水系	飛鳥	川	一	級				
地形・地質	山間河川、河床は土砂、玉石、岩									
所在地	奈良県高市郡明日香村大字栢森						範囲	20.1km~21.3km		左右両岸
セグメント	M	河床勾配	1/100	流速	3.7m/s	粗度係数	0.04	現況流下能力(流量・確率年)	16m ³ /s	
周辺の土地利用状況	水田(棚田)、畑、休耕地と集落及び山林							計画高水流量(流量・確率年)	35m ³ /s(1/10確率)	



【事例概要】

〈多自然川づくりの目標及び設定理由〉

(目標) 奥明日香の自然環境や風土と調和し、奥明日香にふさわしい河川環境の創出を図る。

(理由) 豊かな水辺林等により良好な生物の生息環境が残されている区間がありながら、一方ではコンクリート護岸などの人工構造物が存在していたり、護岸が急勾配となっていたり、奥明日香にふさわしい河川環境の創出や親水性の改善が必要な区間がある。

〈各種課題等〉

・コンクリート護岸など人工構造物が存在し、奥明日香の景観にそぐわない箇所がある。急勾配の護岸により水際まで近づくことができない。

・明日香村では地域活性化計画が進められており、それに資する河川整備が求められている。

・下流域において洪水被害が発生している。

〈沿川住民の川づくりに対する要望〉

・奥明日香地域の振興、活性化に資する整備 (飛鳥川からもたらされる水を通じて奥明日香の歴史・風土が体験できる学びの拠点として整備)。

・生態系に配慮した河川環境整備 (特に、飛鳥ホテル(村指定文化財)の保全)。

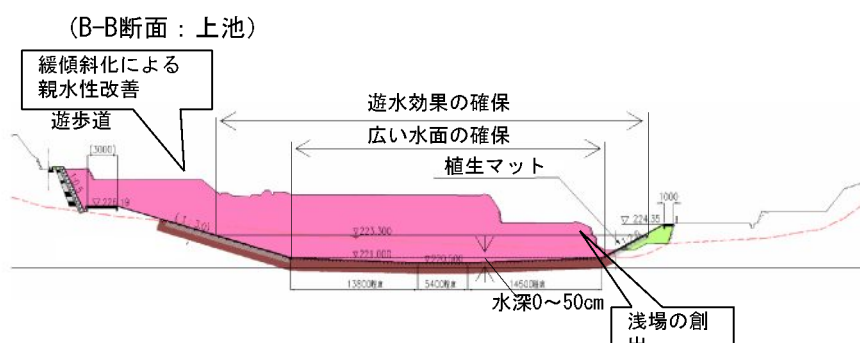
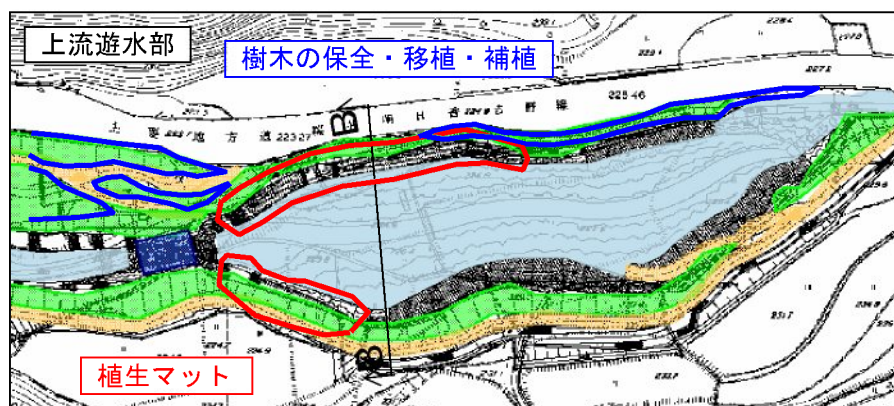
〈事前調査結果〉

・自然環境調査・・・平成11~12、16年度に四季を通して生物調査を実施 (ゲンジボタルなどの貴重種を確認)

・埋蔵文化財発掘調査・・・平成17、18年度に調査を実施 (縄文時代、中世の遺構を検出)

・河道の現況調査・・・護岸、流況、河床、河道横断工作物の状況調査を実施。

テーマ分類Ⅰ	④各機関で実施した代表事例
テーマ分類Ⅱ	④市民との連携・合意形成に配慮した事例



〈実施内容〉

〈ゆったり流れる水辺環境の創出〉

- ・ 法面の緩勾配化、遊歩道の整備による親水性の改善
- ・ 自然の溪流をイメージした緩傾斜落差工
- ・ 既存樹木の保全・移植、万葉樹種や既存樹種の植樹
- ・ 水際線は、入江など凹凸ある形状
- ・ 護岸は自然素材による緑化

〈着工2年後の現状〉

- ・ 上池左岸遊歩道と遊水部の掘削中。
- ・ 石積工に、現地の自然石を用いることや掘削時の土砂流出に注意している。
- ・ 地域住民代表などで構成する「神奈備の郷・川づくり工事見守り隊」を設置し意見等を聞きながら、工事を進めている。また、工事に先立ち区域内に生育する貴重な植物の移植をNPOとの協働業務で行っている。

〈自己評価〉

- ・ 現地や村内他工事の発生石による積み石の確保、沈砂池の設置による土砂流出防止、濁水対策により、良好な環境が保たれている。
- ・ 地域住民等の意見を取り入れ、トラブルなども少なく、工事を進めることができた。
- ・ NPOとの協働業務においても、広く参加者を集い実施できた。

〈今後の改善方策(案)〉

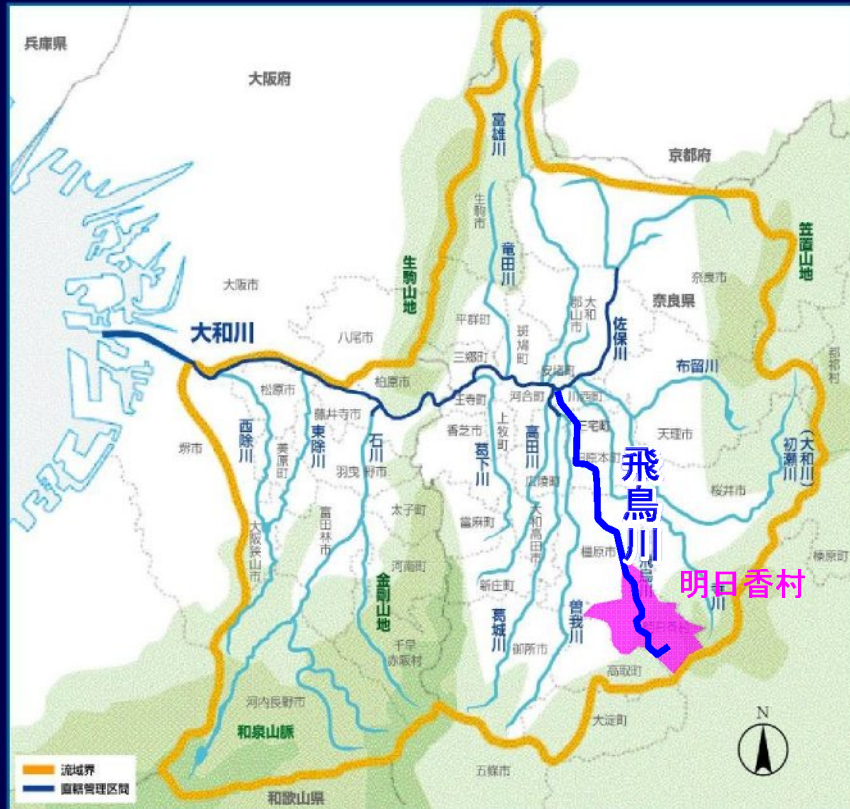
- ・ 今後は現河道域を含む遊水部の大規模な掘削に入るため、機械式濁水処理設備を設置する。
- ・ 工事に先立ち、現河道内に生育、生息する貴重な植物の移植、魚類、底生動物の移動を行う。

テーマ分類：市民との連携・合意形成に配慮した事例

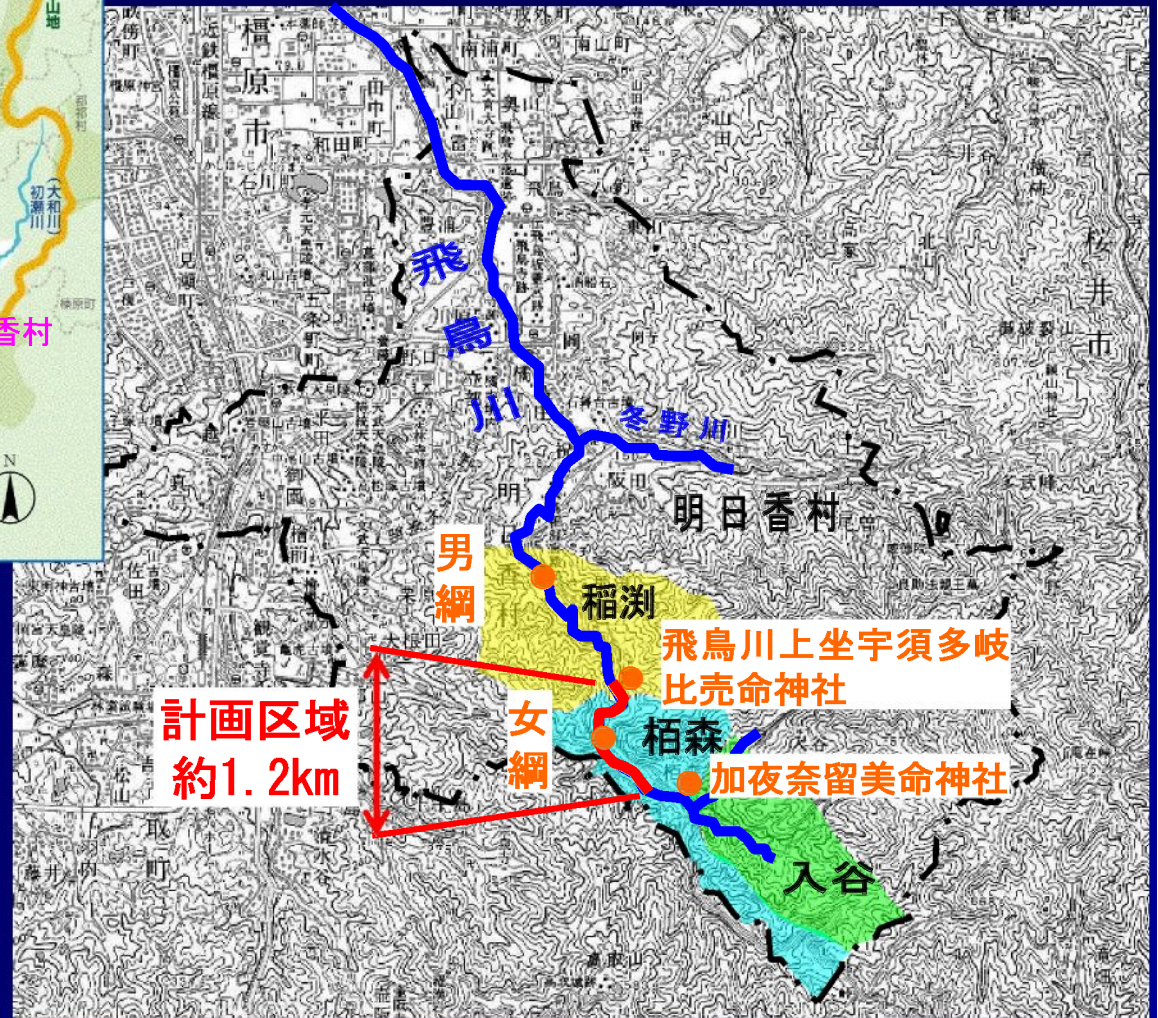
飛鳥川 神奈備の郷・川づくりについて

平成21年11月16日
奈良県桜井土木事務所

神奈備の郷・川づくり 計画区域



大和川流域図



飛鳥川の現状と課題

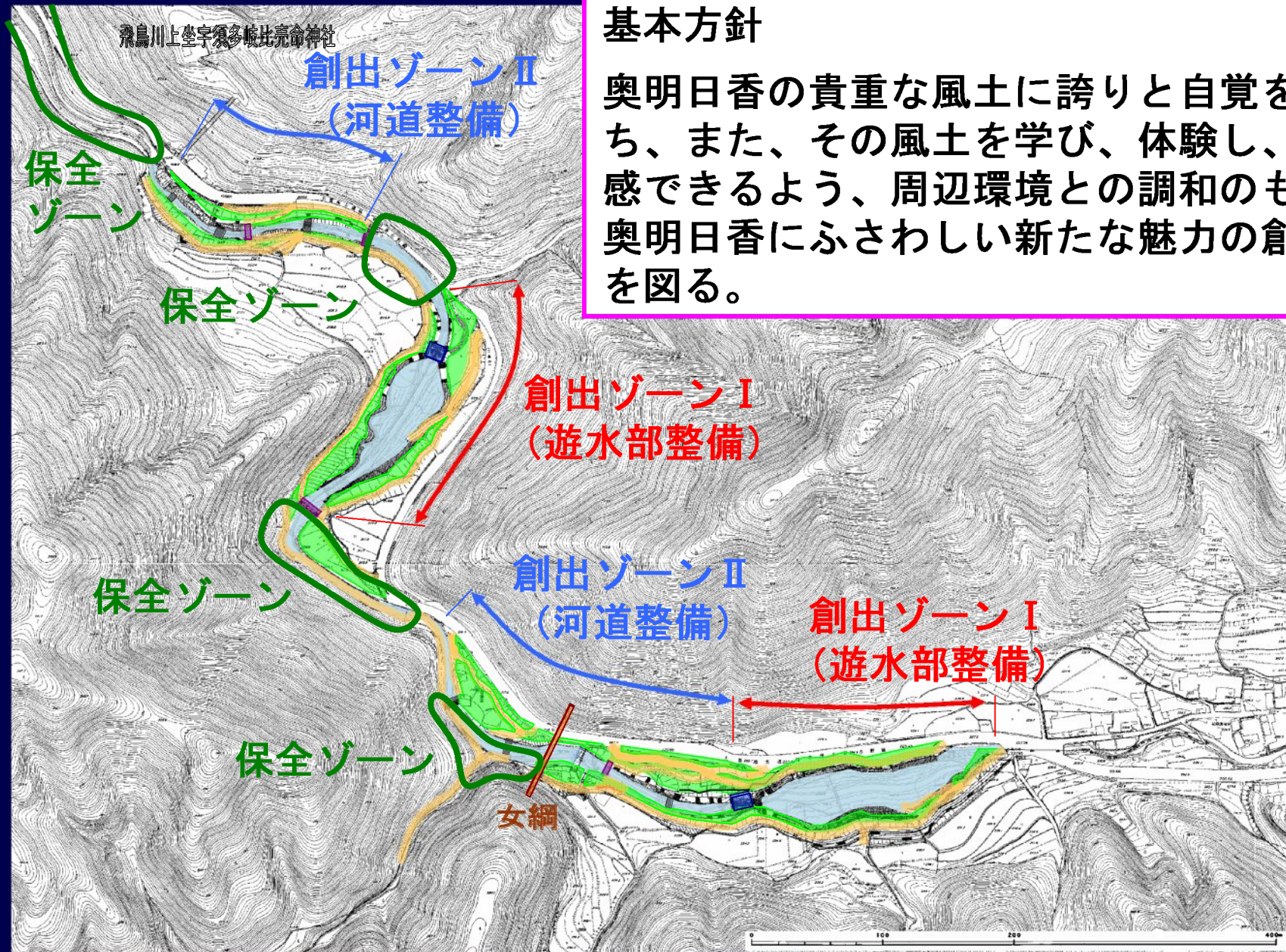
- ・コンクリート護岸など人工構造物が存在し、奥明日香の景観にそぐわない箇所がある
 - ・急勾配の護岸により水際まで近づくことができない
- 奥明日香の自然環境や風土と調和し、飛鳥川にふさわしい河川環境の創出
- ・明日香村では地域活性化計画が進められており、地域活性化に資する河川整備が求められている
- 明日香村で進められている地域活性化計画と連携した河川整備
- ・下流域において洪水被害が発生している
- 下流域における洪水被害の軽減及び未改修区間の治水安全度の向上



学識経験者や地元住民等からなる「神奈備の郷・川づくり整備検討委員会」を開催し、奥明日香の風土にふさわしい河川整備の内容について検討を行った。

- ・平成12年10月～平成18年4月（6回開催）

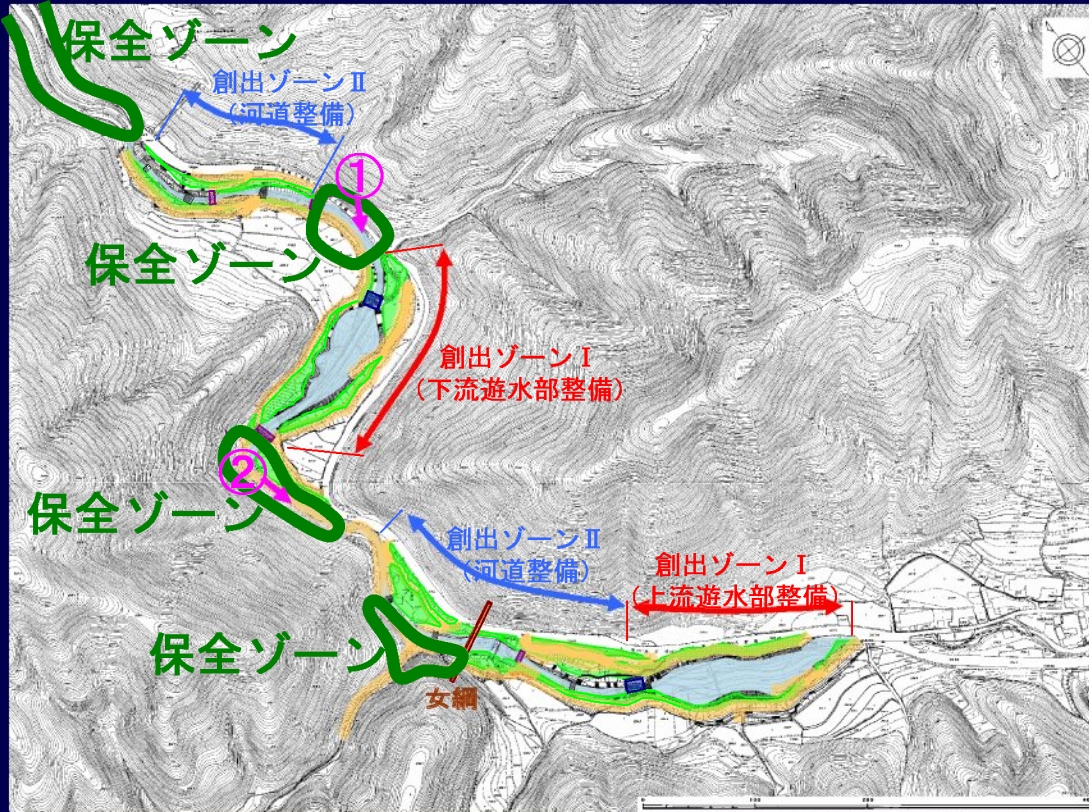
神奈備の郷・川づくり計画



基本方針

奥明日香の貴重な風土に誇りと自覚を持ち、また、その風土を学び、体験し、実感できるように、周辺環境との調和のもと、奥明日香にふさわしい新たな魅力の創出を図る。

保全ゾーン

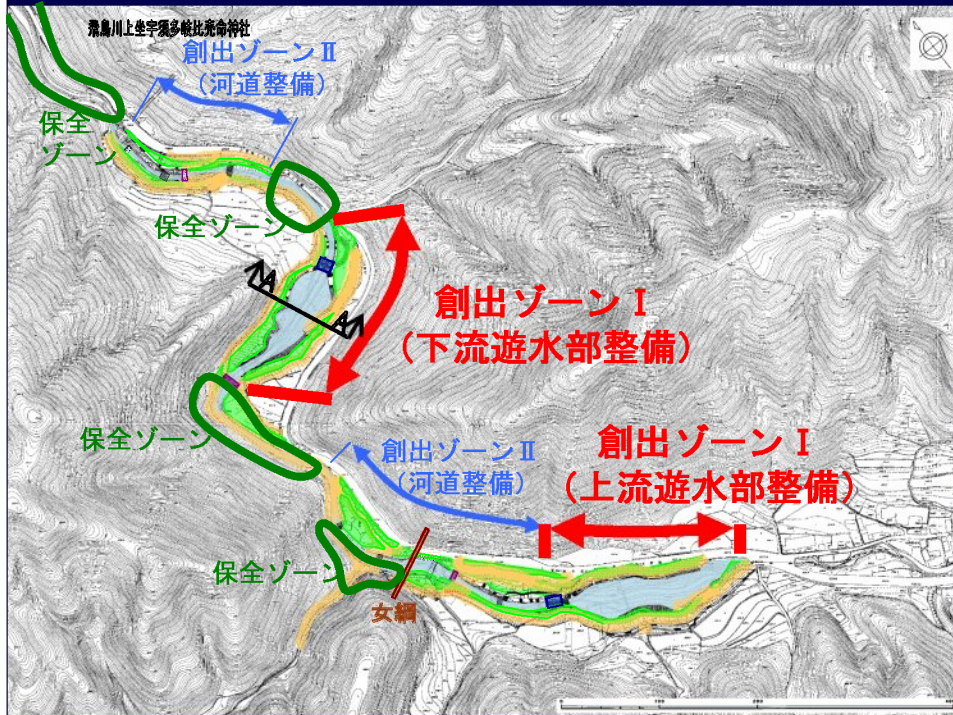


【保全ゾーン】

- 現況の自然環境を保全
- 堤防天端に遊歩道の設置



創出ゾーン I (遊水部)



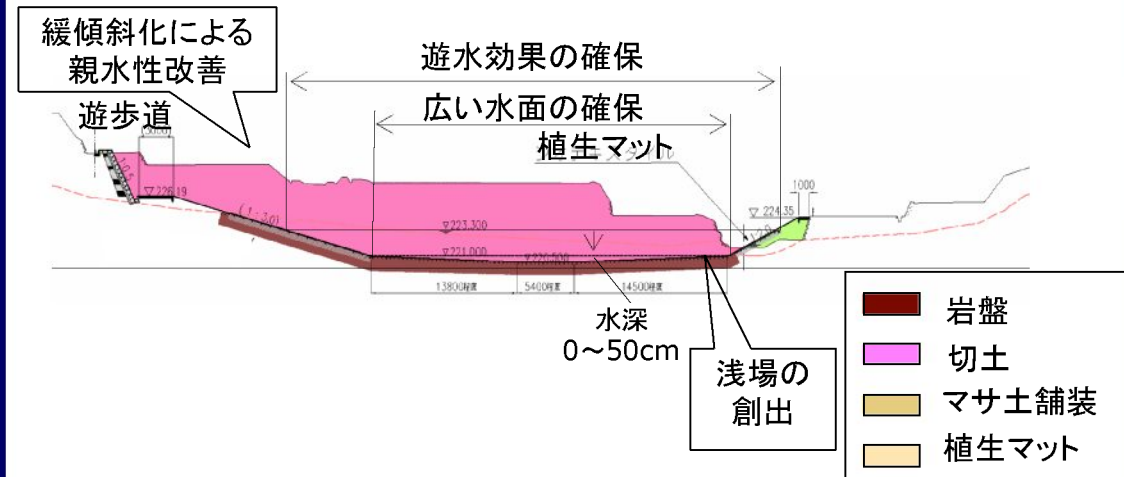
【創出ゾーン I (遊水部)】

＜ゆったり流れる水辺環境の創出＞

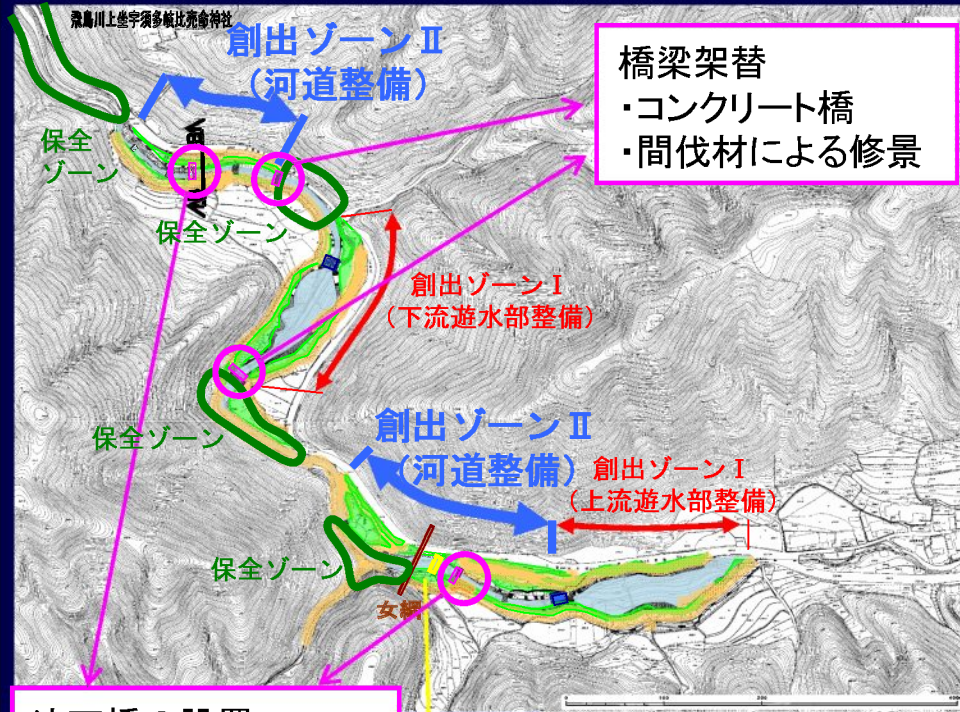
- 法面の緩勾配化、遊歩道の整備による親水性の改善
- 水際線は、入江など凹凸ある形状
- 自然の溪流をイメージした緩傾斜落差工
- 護岸は自然素材による緑化
- 既存樹木の保全・移植、万葉樹種や現存樹種の植樹



(B-B断面: 上池)



創出ゾーンⅡ（河道）



【創出ゾーンⅡ（河道）】

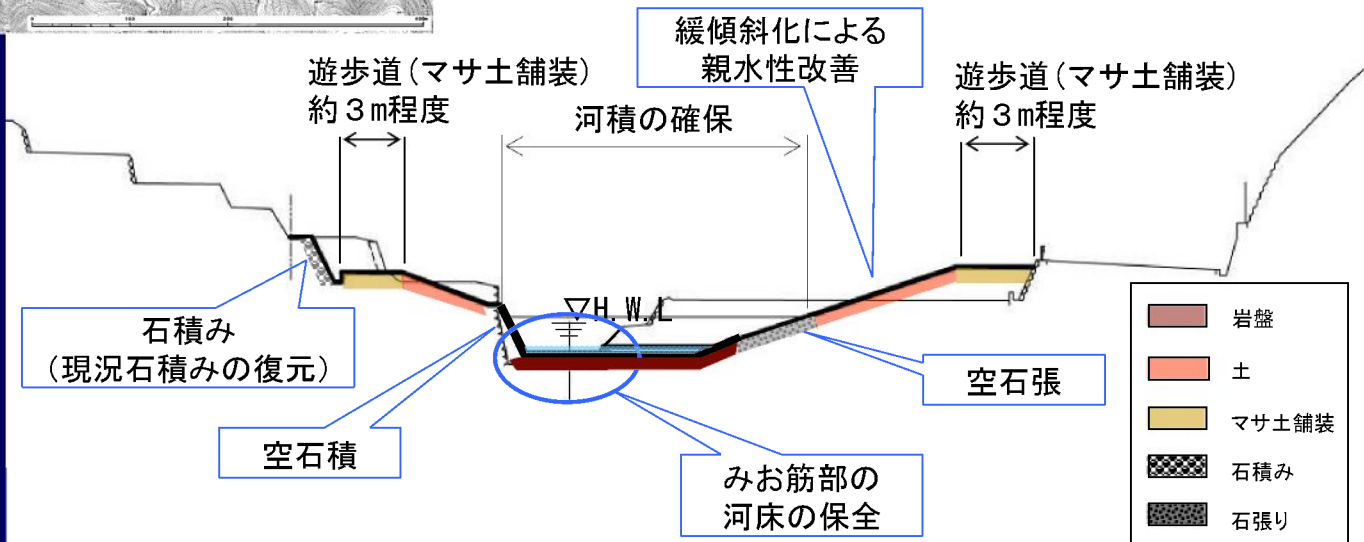
＜溪流の保全と親水性の改善＞

- 現況のみお筋（瀬・淵）の保全
- 法面の緩勾配化、遊歩道の整備による親水性の改善
- 現地発生 of 石と土を用いた多自然護岸
- 既存樹木の保全・移植、万葉樹種や現存樹種の植樹

沈下橋の設置
・間伐材を用いた整備

現況橋梁は
撤去

(B-B 断面)



工事にあたっての地元住民・NPOとの取り組み

1. 神奈備の郷・川づくり工事見守り隊

○目的

「神奈備の郷・川づくり計画」に基づき、奥明日香の風土にふさわしい水辺景観の創出、生態系に配慮した河川環境の整備を地域住民とともに進めるため、工事見守り隊を設置します。

○開催時期

- ・ 工事施工前(工事内容説明)
- ・ 工事施工中(実施は規模、内容により決定)
- ・ 工事完成時(報告、反省会)

○構成

- ・ 地元住民代表(総代)
- ・ 神奈備の郷・川づくり整備検討委員会の委員
- ・ 地元汚性化組織の代表

2. 飛鳥川 人と自然による里山・里川育みプロジェクト

○目的

「神奈備の郷」整備事業における自然環境への細心の配慮、奥明日香にふさわしい新たな魅力創出、環境教育の実践

○活動方針

自然環境保全・保護と環境教育を通して、「神奈備の郷」事業が、飛鳥川を愛するすべての人達の参加により、日本の故郷としてふさわしい飛鳥川が創造できるよう桜井土木と連携し活動する

○事業内容

自然環境の保全・保護活動、河川環境学習、広報活動

完成予想図(上流遊水部)



現況写真

完成予想図 (CG)

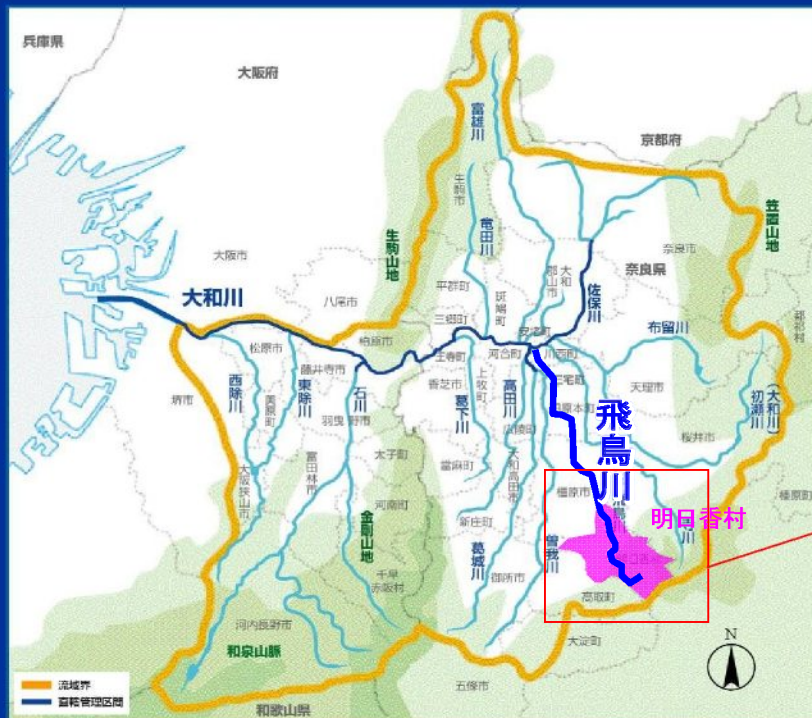


施工状況(上流遊水部)



テーマ分類：市民との連携・合意形成に配慮した事例

飛鳥川 神奈備の郷・川づくりについて



大和川流域図



神奈備の郷・川づくり 計画区域

飛鳥川の現状と課題

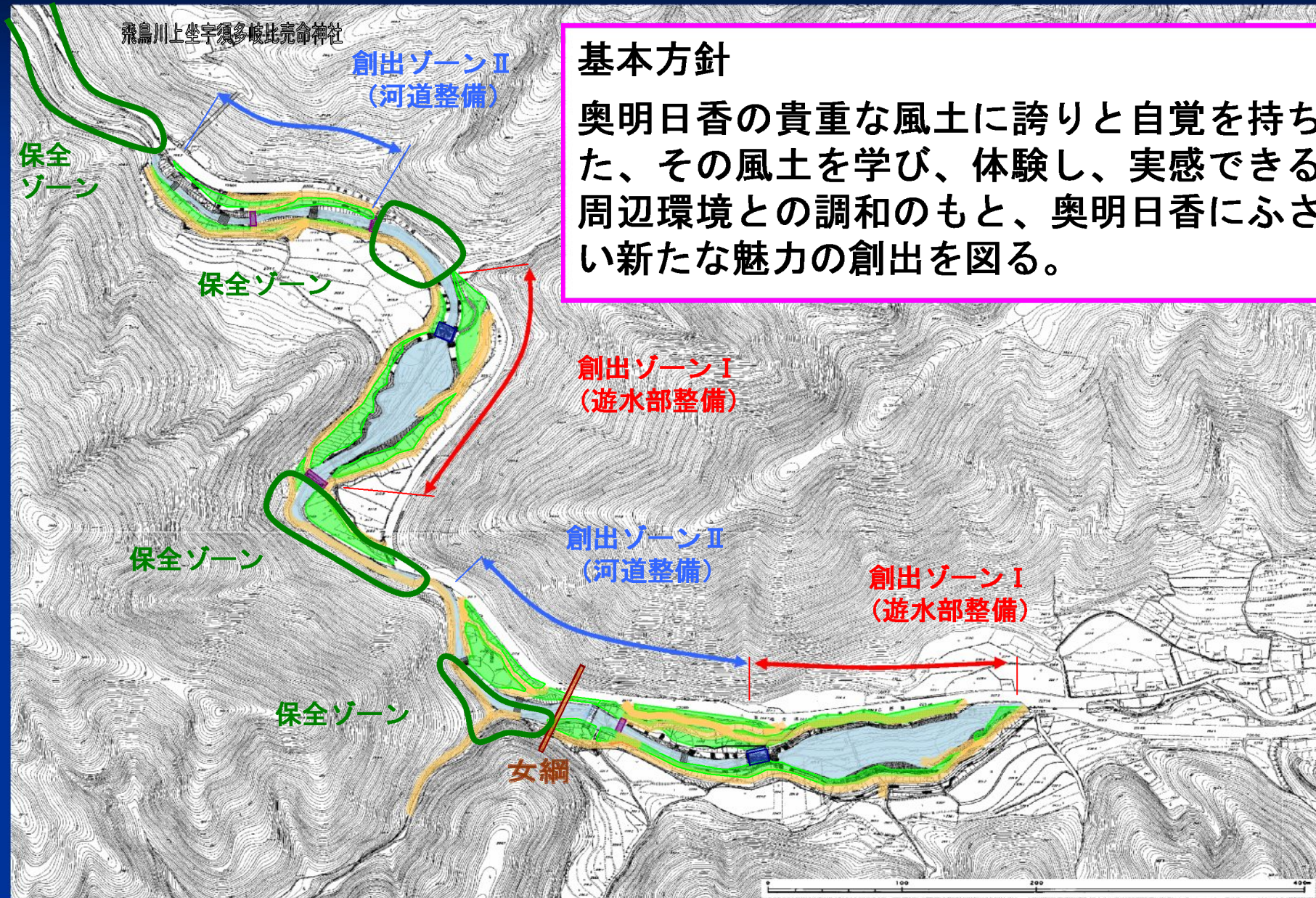
- ・コンクリート護岸など人工構造物が存在し、奥明日香の景観にそぐわない箇所がある
- ・急勾配の護岸により水際まで近づくことができない
- 奥明日香の自然環境や風土と調和し、飛鳥川にふさわしい河川環境の創出
- ・明日香村では地域活性化計画が進められており、地域活性化に資する河川整備が求められている
- 明日香村で進められている地域活性化計画と連携した河川整備
- ・下流域において洪水被害が発生している
- 下流域における洪水被害の軽減及び未改修区間の治水安全度の向上



学識経験者や地元住民等からなる「神奈備の郷・川づくり整備検討委員会」を開催し、奥明日香の風土にふさわしい河川整備の内容について検討を行った。

- ・平成12年10月～平成18年4月（6回開催）

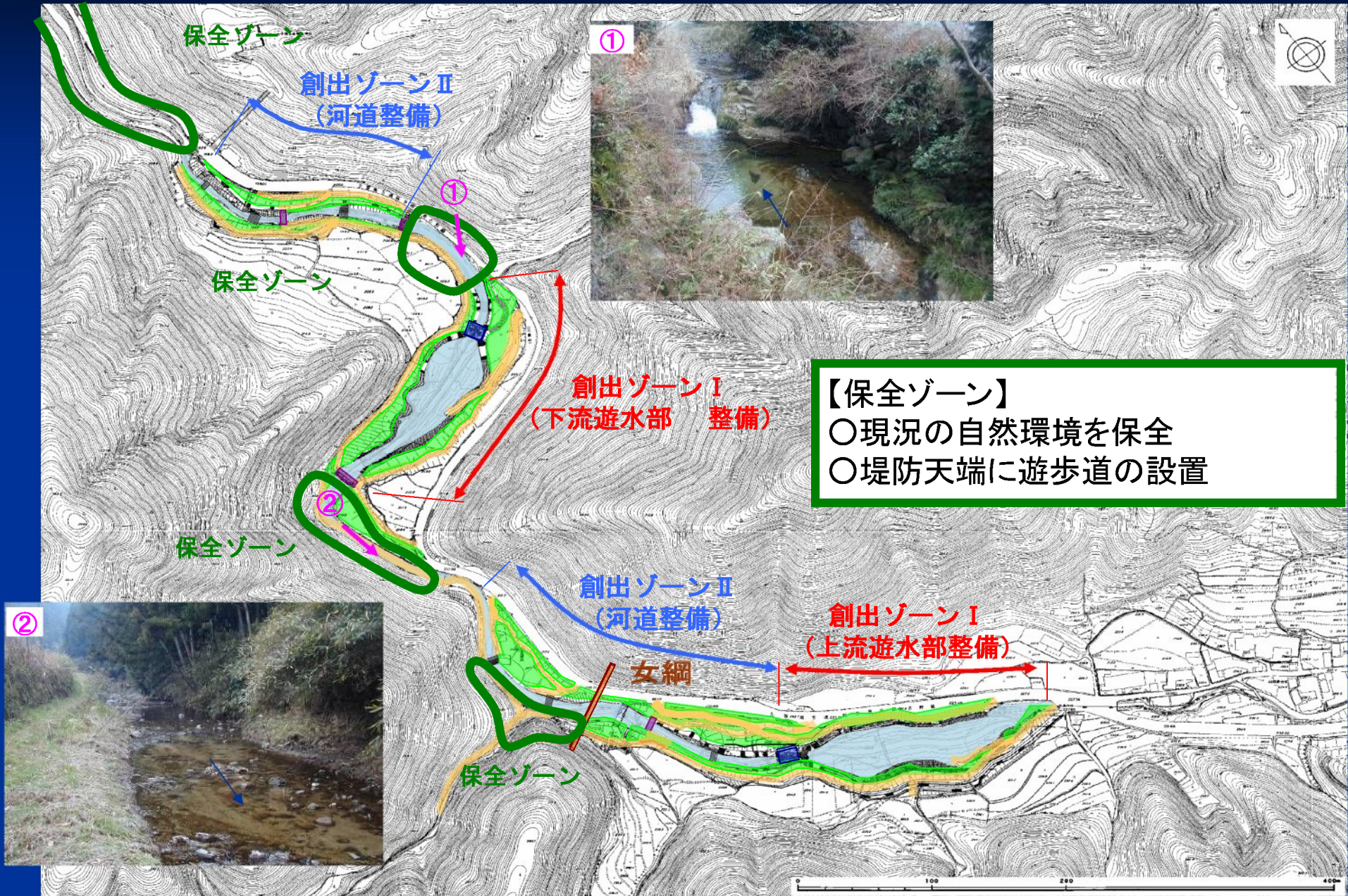
神奈備の郷・川づくり計画



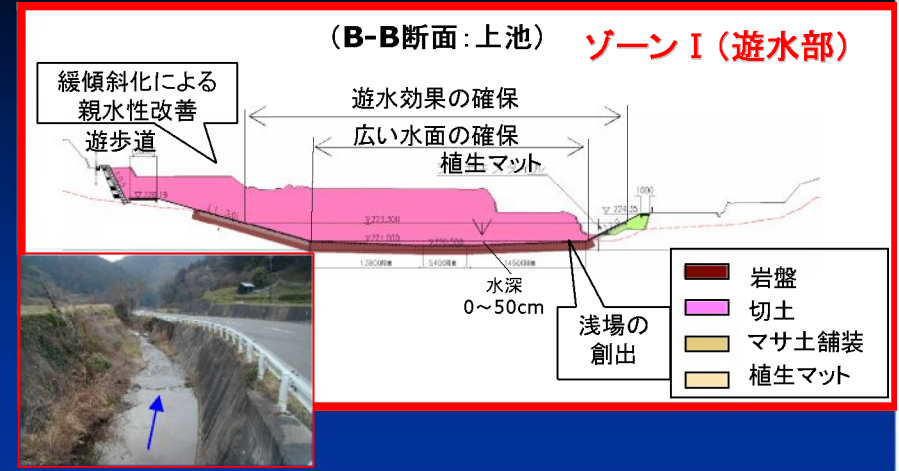
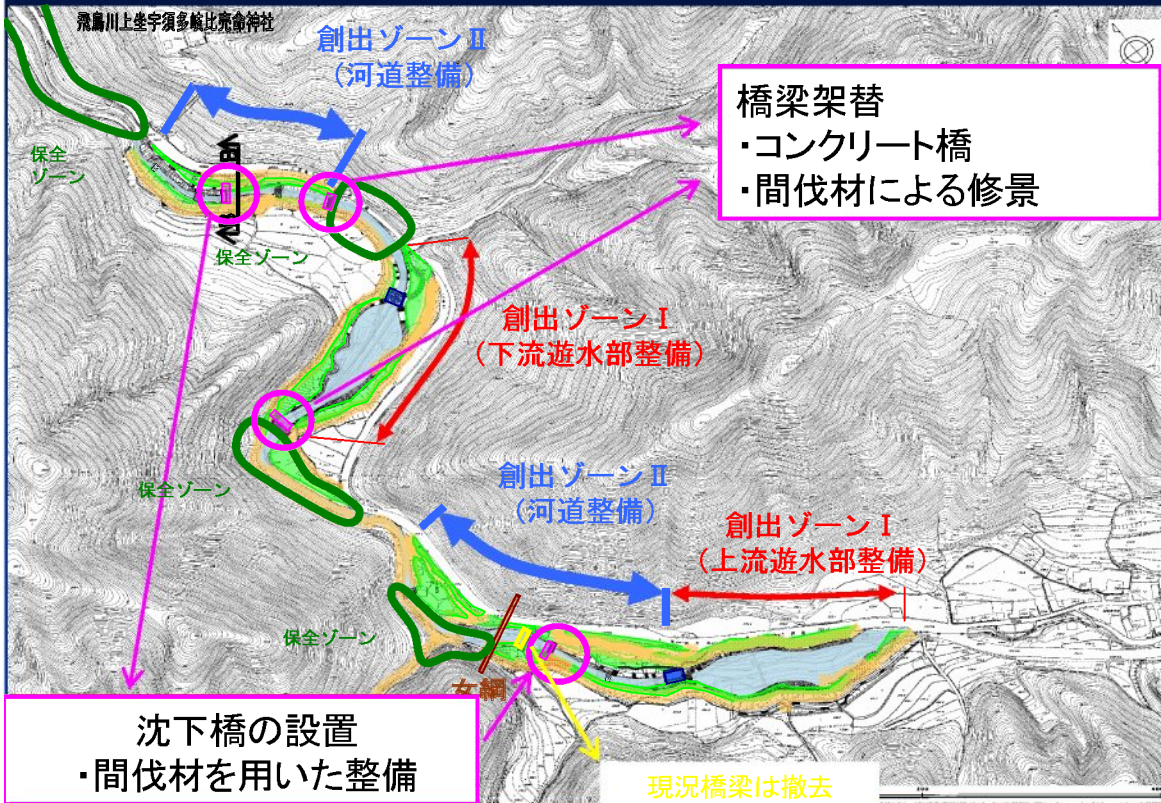
基本方針

奥明日香の貴重な風土に誇りと自覚を持ち、また、その風土を学び、体験し、実感できるように、周辺環境との調和のもと、奥明日香にふさわしい新たな魅力の創出を図る。

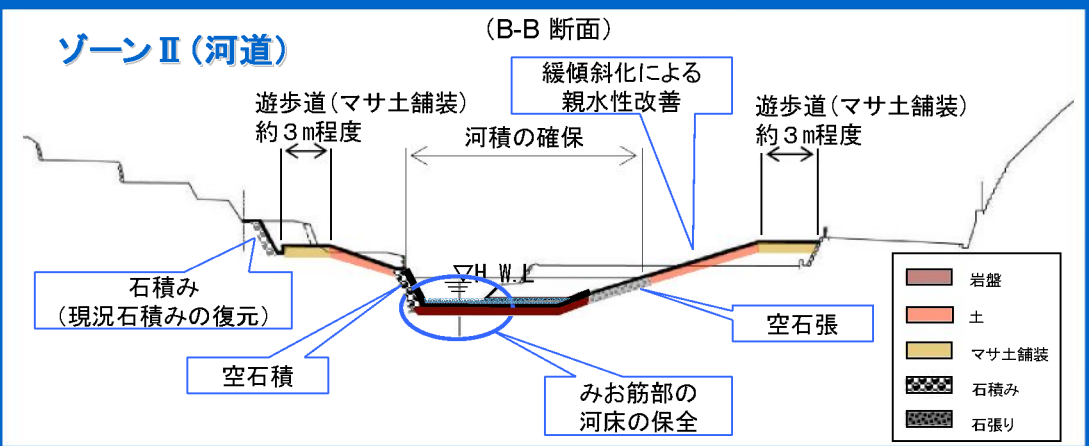
保全ゾーン



創出ゾーン



- 【創出ゾーン I (遊水部)】**
 <ゆったり流れる水辺環境の創出>
- 法面の緩勾配化、遊歩道の整備による親水性の改善
 - 水際線は、入江など凹凸ある形状
 - 自然の溪流をイメージした緩傾斜落差工
 - 護岸は自然素材による緑化
 - 既存樹木の保全・移植、万葉樹種や現存樹種の植樹



- 【創出ゾーン II (河道)】**
 <溪流の保全と親水性の改善>
- 現況のみお筋(瀬・淵)の保全
 - 法面の緩勾配化、遊歩道の整備による親水性の改善
 - 現地発生 of 石と土を用いた多自然護岸
 - 既存樹木の保全・移植、万葉樹種や現存樹種の植樹

工事にあたっての地元住民・NPOとの取り組み

1. 神奈備の郷・川づくり工事見守り隊

○目的

「神奈備の郷・川づくり計画」に基づき、奥明日香の風土にふさわしい水辺景観の創出、生態系に配慮した河川環境の整備を地域住民とともに進めるため、工事見守り隊を設置

○開催時期

- ・ 工事施工前(工事内容説明)
- ・ 工事施工中(実施は規模、内容により決定)
- ・ 工事完成時(報告、反省会)

○構成

- ・ 地元住民代表(総代)
- ・ 神奈備の郷・川づくり整備検討委員会の委員
- ・ 地元活性化組織の代表

2. 飛鳥川 人と自然による里山・里川育みプロジェクト

○目的

「神奈備の郷」整備事業における自然環境への細心の配慮、
奥明日香にふさわしい新たな魅力創出、環境教育の実践

○活動方針

自然環境保全・保護と環境教育を通して、
「神奈備の郷・川づくり」事業が、飛鳥川を
愛するすべての人々の参加により、日本のふるさととしてふさわしい飛鳥川が創造できるよう
桜井土木と連携し活動

○事業内容

自然環境の保全・保護活動、
河川環境学習、広報活動

飛鳥の自然を愛する人へお願い

飛鳥川 人と自然による里山・里川育みプロジェクト

このプロジェクトは、飛鳥川上流の栢森地区で行われる遊水池造成工事により、ダメージをうけるであろう自然環境を保全・保護する活動を行うことにより、工事終了後の再生を目指していく活動です。また参加いただける方々と意見を交換しながら、日本のふるさととしてふさわしい飛鳥川を創造していきたいと思っています。
この活動に参加いただけるボランティアを募集しております。是非ご協力ください。

- 6月21日(日) 第1回環境保全活動
「歴史セミナーとホテル観察会・権原市千塚資料館」
- 10月18日(日) 第2回環境保全活動
「飛鳥川の自然観察 栢森」
- 11月8日(日) 第3回環境保全活動
「飛鳥川の自然観察 田中〜雷」

ボランティア募集

・飛鳥の自然を大切に思っていただけの方なら、どなたでも参加いただけます。

- ・各回とも、参加申し込みをされた方に対して詳しい案内をはがきにて連絡いたします。
- ・参加時間は、セミナーやホテル観察会をのぞき、概ね13時頃から16時頃で想定しています。詳細は、お問い合わせください。
- ・申込み方法は、裏面をご覧ください。



昨年環境保全活動の様子

当プロジェクトは、奈良県からの委託事業であり、NPO法人 ASUKA自然塾がプロデュースしています。

ASUKA自然塾

完成予想図(上流遊水部)

現況写真



完成予想図 (CG)

